

1. これまでの取組み

令和6年度は以下圏域において、地域の医療機関が中核となって実践研修等を開催いただいた。

■令和6年度から再構築に向けて始動

①三島 : 令和6年9月7日(土)14時～16時半 愛仁会リハビリテーション病院

(参加者) 85名

(研修内容) 高次脳機能障がいについての基礎講義及び制度説明や連携例の報告も交えた社会資源に関するパネルディスカッション

②北河内:(1)令和6年9月28日(土)15時～16時半 ラポールひらかた

(参加者) 45名

(研修内容) 新しい支援者の参加を想定した基礎講義及び連携例等をもとにしたグループワーク、名刺交換会

(2)令和7年3月1日(土)14時半～16時半 大東市立生涯学習センターアクロス4階・多目的室

(参加者) 34名

(研修内容) 社会的行動障がいの方への対応方法についての講義及び事例検討・情報共有、名刺交換会

■令和5年度から再構築

③中河内: 令和7年2月27日(木) 14時半～16時 くすのきプラザ

(参加者) 54名

(研修内容) 医療・福祉それぞれの面から支援の現状や制度等の講義及びより良い連携をテーマとしたパネルディスカッション

④泉州 : 圏域内の社会資源をとりまとめた「資源マップ」に、昨年度の研修に参加した3事業所を追加掲載。

→地域別実践研修が新たな地域資源の把握やネットワークの拡充に繋がっている。

2. 令和7年度の実施予定

令和7年度は大阪市圏域と豊能圏域で、新たに地域の医療機関が中核となって実践研修等を開催いただく予定。

①大阪市: 令和7年12月6日(土)14時～16時半 大阪私学会館

(研修内容) 当事者サポート企業、学校などで公演されている当事者による講演及びグループワーク、
名刺交換会

- ・中核的機関: 東住吉森本リハビリテーション病院(東住吉区)
- ・事務局メンバー: 福祉事業所(就B、就労移行)、大阪障害者職業センター、大阪市更生療育センター、相談支援事業所、基幹相談支援センター

②豊能: (1) 令和7年9月30日(火)14時～16時 庄内コラボセンター

(研修内容) 事務局メンバーの取組報告及びグループワーク

(2) 令和8年2月28日(土)時間未定 豊中市立芸術文化センター

(研修内容) 高次脳機能障がいの基礎知識講座及びパネルディスカッション

- ・中核的機関: 医療法人篤友会 坂本診療所(豊中市)
- ・事務局メンバー: 福祉事業所(就B)、豊中きらら福祉会、市社会福祉協議会、相談支援事業所、就業・生活支援センター

③北河内: 令和7年9月6日(土)14時～16時 ラポールひらかた

(研修内容) 就労移行における支援の事例紹介、個々に合わせたテーラーメイド支援及びグループワーク

④中河内: 令和7年10月10日(金)14時～16時10分 くすのきプラザ

(研修内容) 重度の記憶障がいの方についての支援機関での取り組み・支援経過報告及び意見交換

3. 今後の府の取組み

- ・令和8年度の研修実施に向け、南河内圏域において、精力的に高次脳機能障がい患者の受入れを行っている脳リハセンター天美に、中核的機関を担うことの承諾を得たため、圏域内の市町村に対しても広報等に関する協力依頼を実施予定。
- ・令和5年度以降に研修を実施した4圏域(中河内、泉州、三島、北河内)及び今年度実施の2圏域(大阪市、豊能)について、自主的・持続的な圏域ネットワークの維持と拡充をめざし、今後も府として後方支援を行う予定。
- ・令和8年度で全圏域において地域支援ネットワークの核となる事務局が立ち上がることから、令和9年度以降は、圏域内での活動の活性化に加えて、圏域間の情報交換等ができるよう後方支援を行っていく。

議題 1 地域支援ネットワークの再構築について

資料1

4. 各圏域毎の活動状況及び支援機関について

R7 豊能二次医療圏

- (1)ネットワーク活動状況
一部の医療機関や福祉事業所等により個別ケースで連携。
- (2)圏域内の支援機関
坂本診療所、羅針盤、相談支援事業所 あおぞら、ヒューマン等

R7 大阪市二次医療圏

- (1)ネットワーク活動状況
大阪市南西部にNW形成中。
- (2)圏域内の支援機関
東住吉森本リハビリテーション病院、大阪市更生療育センター、頭部外傷や病気による後遺症をもつ若者と家族の会等

H25 堺市二次医療圏

- (1)ネットワーク活動状況
ネットワーク有り。
- (2)圏域内の支援機関
なやクリニック、堺市健康福祉プラザ生活リハビリテーションセンター、ヘッドウェイ堺、堺脳損傷協会、ちゃれんじゃあず等

R5 泉州二次医療圏

- (1)ネットワーク活動状況
ネットワーク有り。
- (2)圏域内の支援機関
葛城病院、泉州中障害者・就業生活支援センター、SKN等

R6 三島二次医療圏

R6 三島二次医療圏

- (1)ネットワーク活動状況
地域別実践研修をきっかけとしてネットワーク再構築中。
- (2)圏域内の支援機関
愛仁会リハビリテーション病院、菜の花障害者相談支援センター、摂津市障害者職業能力開発センター、あおい等

R6 北河内二次医療圏

R6 北河内二次医療圏

- (1)ネットワーク活動状況
地域別実践研修をきっかけとしてネットワーク再構築中。
- (2)圏域内の支援機関
川口脳神経外科リハビリクリニック、ギフト、あさつゆ、あまのがわ等

R5 中河内二次医療圏

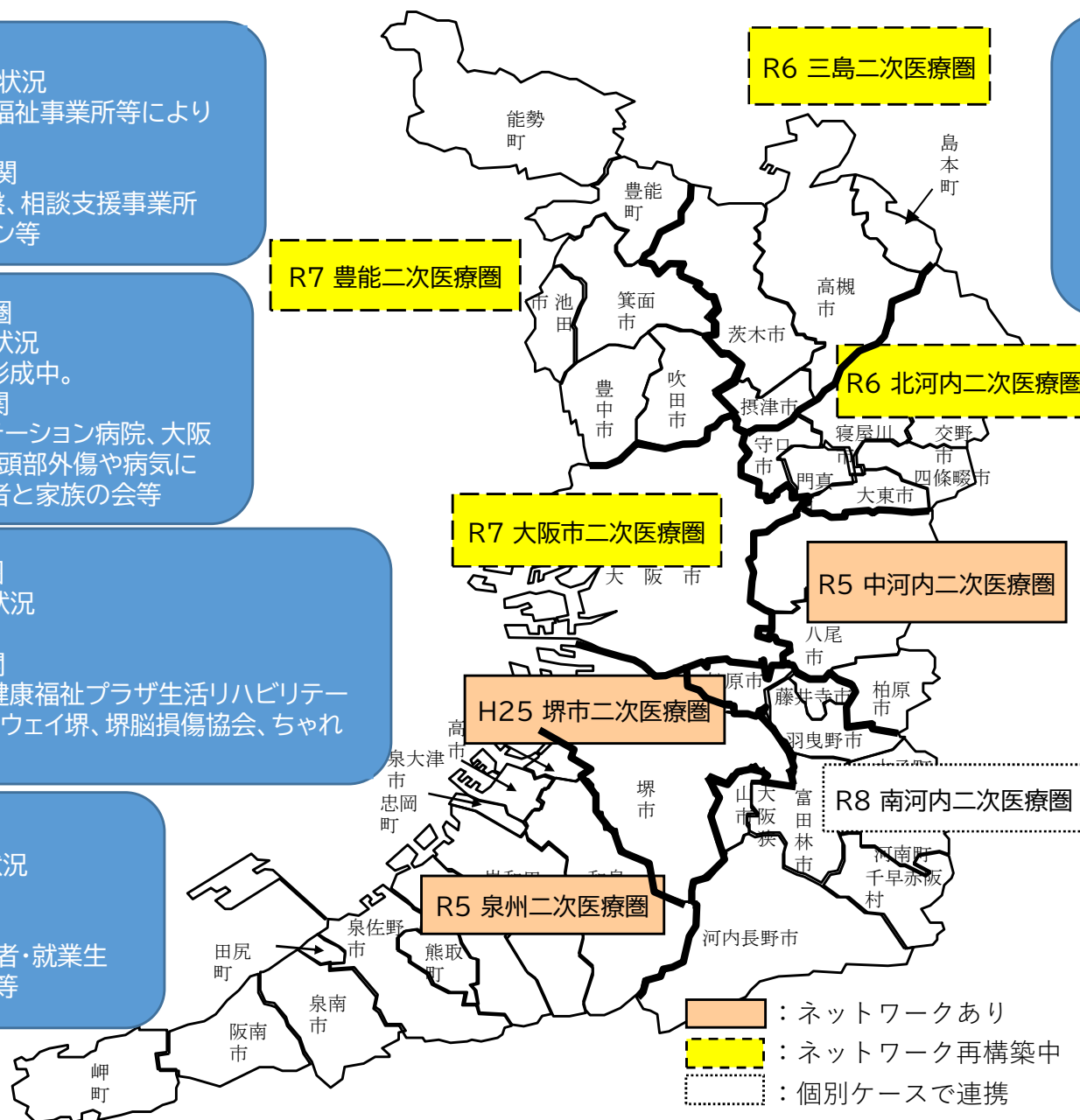
R5 中河内二次医療圏

- (1)ネットワーク活動状況
ネットワーク有り。
- (2)圏域内の支援機関
八尾はあとふる病院、東大阪市立障害児者支援センターレピラここりど、東大阪え〜わの会、八尾のほっと・ケーキの会等

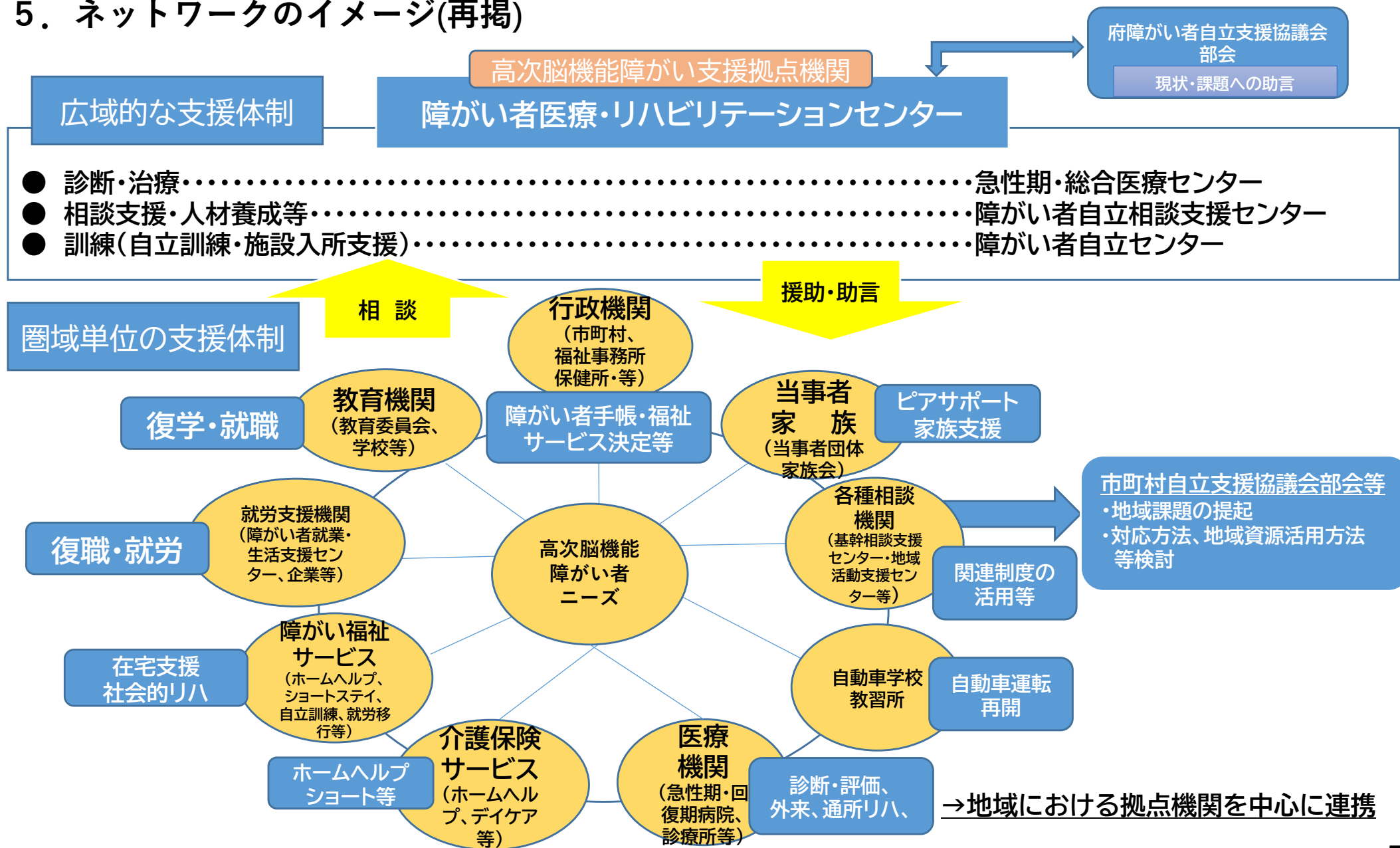
R8 南河内二次医療圏

R8 南河内二次医療圏

- ・ネットワーク活動状況
一部の医療機関や福祉事業所等により個別ケースで連携。



5. ネットワークのイメージ(再掲)



2025年9月18日（木）

高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会

**三島圏域 地域別実践研修 活動状況報告
～支援ネットワーク事務局と研修会～**

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院

三島圏域地域別実践研修

三島圏域内での高次脳機能障がいをお持ちの方を支援している施設の顔の見える関係性を構築し、よりスムーズな支援が

できるようになることを目的にした研修の開催を計画。

2024年4月から事務局メンバーでミーティングを開催。

【事務局のメンバー】

(高槻) ・愛仁会リハビリテーション病院 作業療法士

・あるて（計画相談・地域移行支援）相談支援専門員

・鄭クリニック訪問リハビリテーション 言語聴覚士

・ケアプランセンター クローバー 介護支援専門員

(茨木) ・菜の花（障害者相談支援センター 地域活動支援センター）精神保健福祉士・主任相談支援専門員

・あおい（就労継続支援B型・自立訓練）

(摂津) ・摂津市障害者職業能力開発センター せつつくすのき 社会福祉士・ジョブコーチ

(島本)

三島圏域地域別実践研修

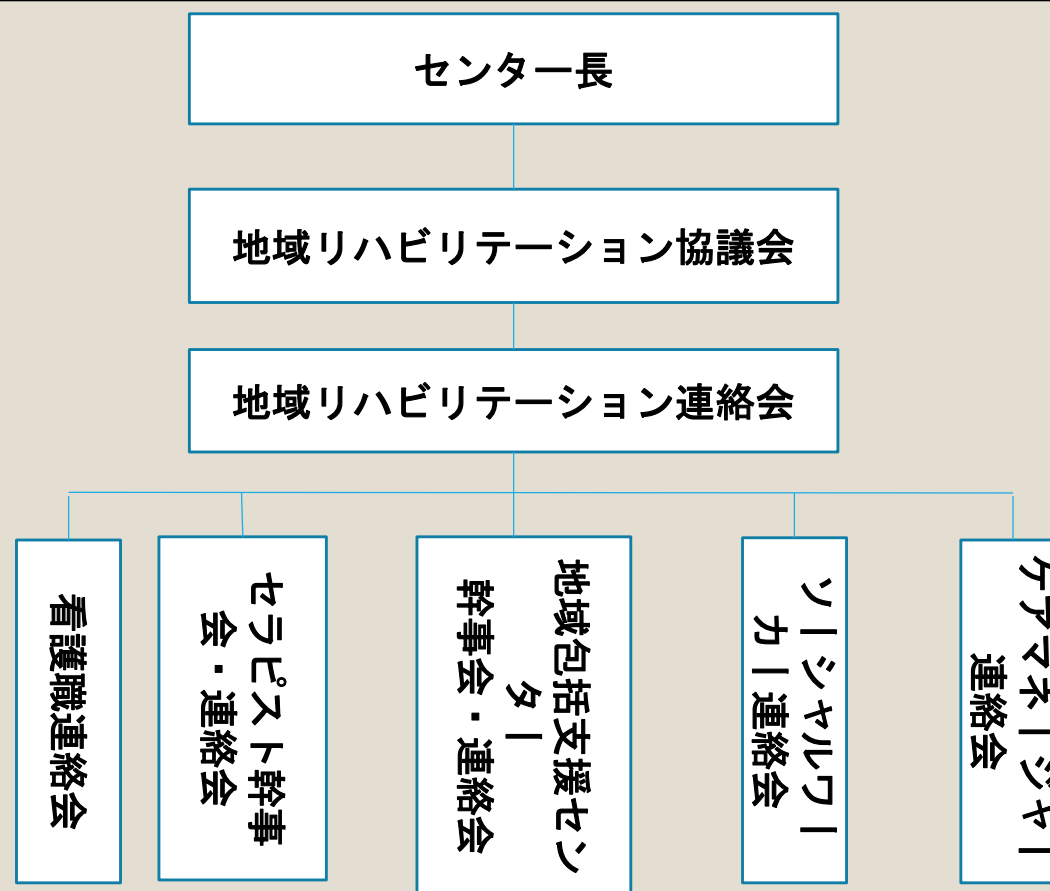
【地域別実践研修の開催に向けて】

三島圏域では、「三島圏域地域リハビリテーション地域支援センター」が運用されている。

（目的）

三島圏域地域リハビリテーション地域支援センターは、三島圏域における急性期・回復期・生活期のリハビリテーション関連病院・在宅機関相互の円滑なリハビリテーション事業を推進するため、「三島圏域地域リハビリテーション協議会」・「三島圏域地域リハビリテーション連絡会」、（職種別連絡会）を設置する。

三島圏域地域リハビリテーション地域支援センターの概要図



三島圏域地域別実践研修

三島圏域地域

リハビリテーショ
ン地域支援セン
ター

地域別実践
研修

三島圏域地域リハビリテーション地域
支援センター

2024年度の活動テーマ
「高次脳機能障がい」

研修を地域別実践研修として企画す
る。

三島圏域地域別実践研修

2024年度三島圏域地域別リハビリテーション連絡会
大阪府高次脳機能障がい地域支援ネットワーク地域別実践研修

高次脳機能障がいの理解と 社会資源について

【開催日時】▶▶▶ 2024年9月7日(土)
14:00~16:30

【開催場所】▶▶▶ 愛仁会リハビリテーション病院 9階 アイワホール

【対象者】▶▶▶ 三島圏域にお勤めの医療従事者・
介護保険サービス事業従事者・
障がい福祉サービス事業従事者等

● 第一部 「高次脳機能障がいについて」
高次脳機能障がいってどんな病気？認知症とどう違うの？ 関わり方など
(藍野大学 医療保健学部 作業療法学科
学科長・教授 酒井 浩 先生)

● 第二部 パネルディスカッション
「高次脳機能障がいをお持ちの方の社会資源について」
進行:あるて(計画相談・地域移行支援)相談支援専門員 小林 里佳 氏
パネラー:(五十音順)
・脳クリニック 訪問リハビリテーション 言語聴覚士 石井 和樹 氏
・ケアプランセンター クローバー 介護支援専門員 笹井 至紀 氏
・葉の花 障害者相談支援センター 地域活動支援センター 係長 舟木 奈緒美 氏
・あおい(就労継続支援B型・自立訓練)代表 保田 伸雄 氏
・摂津市障害者職業能力開発センター せつつくすのき 所長 吉田 伸吾 氏

参加方法
QRコードを読み取って頂くか、(<https://forms.office.com/r/CACN3qD6FM>)にアクセス後、
登録フォームに必要事項を入力頂きお申し込みください。
みなさんと現場の課題、取り組み状況を共有、情報交換したいと思います。ぜひご参加下さい
申し込み締切日:8月30日(金)

お問い合わせ
この研修は、大阪府の地域別実践研修として開催いたします
三島圏域地域別リハビリテーション連絡会
<事務局>愛仁会リハビリテーション病院 地域連携部 事務局 鈴木 絵本
〒569-1116高槻市白旗町5-7 TEL 072-683-1212(代)

日時：2024年9月7日（土） 14：00～16：30

愛仁会リハビリテーション病院 9階 アイワホール

テーマ：「高次脳機能障がいの理解と社会資源について」

一部：「高次脳機能障害と認知症」

藍野大学 医療保健学部 教授 酒井浩先生

二部：「高次脳機能障がいをお持ちの方の社会資源について」

パネルディスカッション パネラー：事務局メン
バー

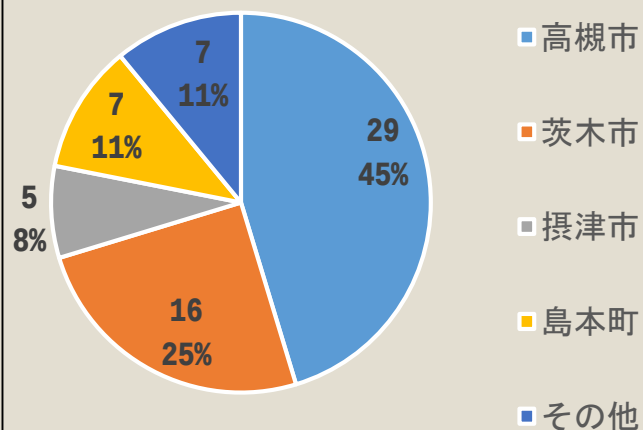
三島圏地域別実践研修 結果報告

参加人数：85 名

アンケート：記入者 64名（回収率75.3%）

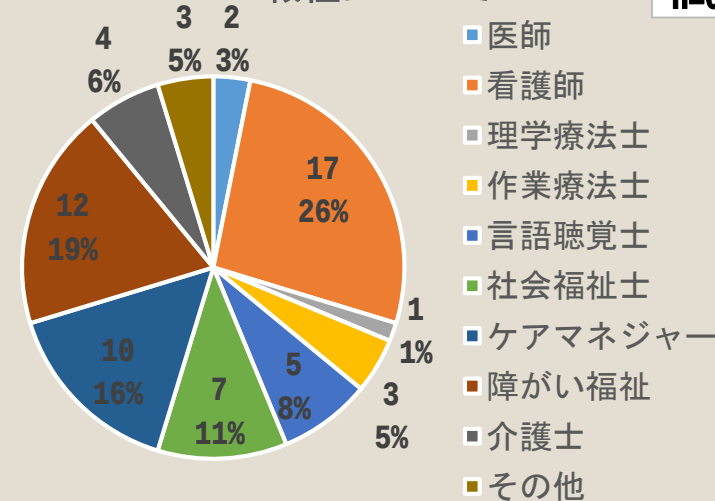
事業所所在地

n=64



職種について

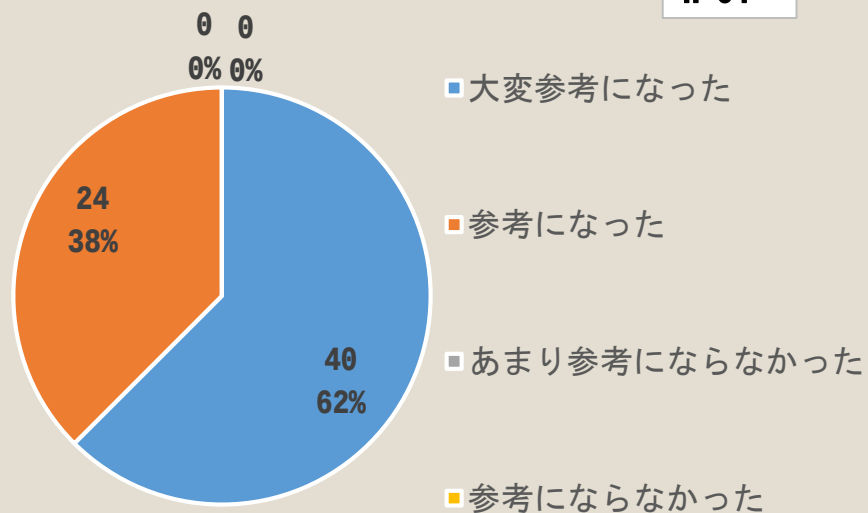
n=64



三島圏域地域別実践研修 結果

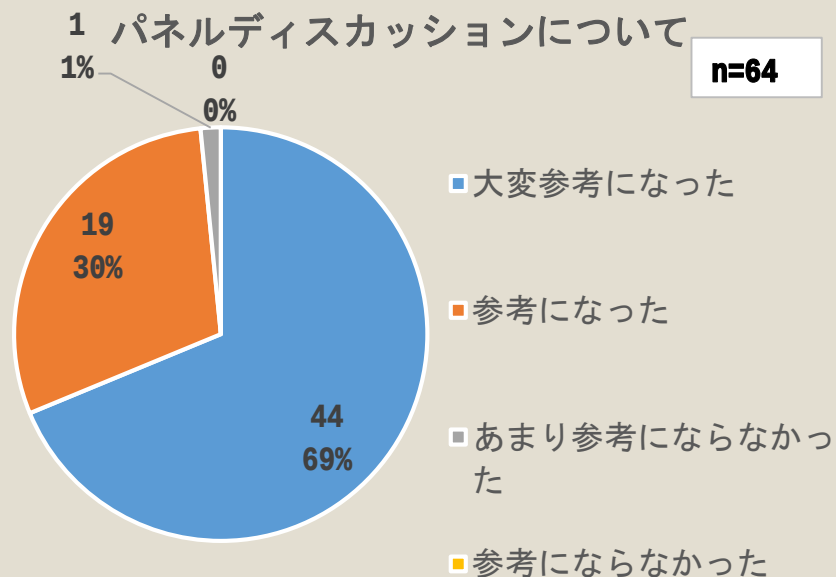
研修会について

n=64



パネルディスカッションについて

n=64



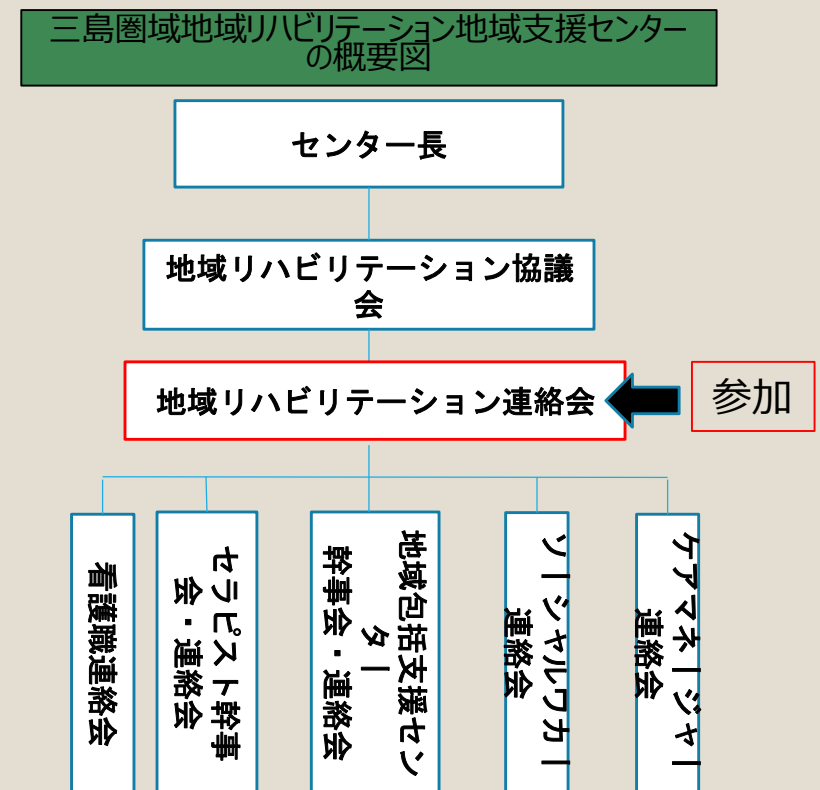
今後の活動について

地域別実践研修をきっかけに事務局メンバーの一部は三島圏域地域リハビリテーション連絡会に参加している。

三島圏域地域リハビリテーション地域支援センターとの連携を図りながら、高次脳機能障がいに着目した支援を行っていきたい。

<展望>

- ・2027年度の高次脳機能障がいに関する研修会の開催を目指す。
- ・事務局メンバーとミーティングの開催を検討していく。



ご清聴ありがとうございました

